

【駅窓口での導入は“日本初”】**モバイル決済サービス「Alipay」「WeChat Pay」で
きっぷがお買い求めいただけます。****～ 7月14日(土)から、南海電鉄の一部の駅窓口で取扱い開始 ～**

南海電鉄（社長：遠北光彦）は、2018年7月14日（土）から、モバイル決済サービス「Alipay（アリペイ）」と「WeChat Pay（ウィチャットペイ）」を一部の駅窓口で導入します。

本サービスの導入によって、中国国内でポピュラーな支払方法として定着し、モバイル決済において特に人気の「Alipay」と「WeChat Pay」を用いて、当社の駅窓口できっぷをお買い求めいただくことが可能となります。

詳細は別紙のとおりです。



駅窓口でのモバイル決済のイメージ

1. 取扱い開始日

2018年7月14日（土）

2. 取扱い箇所および対応台数

(1) 難波駅	3階 特急券うりば	3台
	2階中央 駅サービスセンター	4台
(2) 新今宮駅	4階 きっぷうりば	2台
(3) 天下茶屋駅	きっぷうりば	2台
(4) りんくうタウン駅	きっぷうりば	1台
(5) 関西空港駅	南海チケットオフィス	4台
	南海チケットインフォメーション (訪日外国人専用窓口)	3台
(6) 高野山駅	きっぷうりば	1台

3. サービス概要

(1) 内容

「Alipay」「WeChat Pay」を使用して決済を行う際に、お客さまのモバイル端末の画面を、駅務機器(窓口端末機)と連動させたモバイル決済専用端末で読み取って決済します。

(2) 対応端末

インターネットに接続しているスマートフォン、タブレット

(3) 対象のきっぷ

乗車券、特急券、座席指定券、特別車両券、おトクなきっぷ

※定期乗車券、回数乗車券、窓口端末機で取り扱いしていない企画乗車券は、対象外となります。

■なんばパークス・なんばCITYでも、新たに「WeChat Pay」決済サービスを導入

なんばパークス・なんばCITYでは、4月26日から「Alipay」「Origami Pay (オリガミペイ)」での決済サービスを開始しています。

この度、南海電鉄の一部の駅窓口における「Alipay」「WeChat Pay」によるモバイル決済サービスの導入に合わせて、なんばパークス・なんばCITYにおいても7月16日(月・祝)から、「Alipay」「Origami Pay」に加え、「WeChat Pay」での決済が可能となります。